



町長 茂木 祐司

御代田町誕生60周年

地方創生にふさわしく 将来にむけた「底力」を

平成二十八年

新年おめでとうございます。皆さまには穏やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年、御代田町が誕生して60年の節目の年となります。1956年9月30日に、御代田村、小沼村、伍賀村が昭和の大合併によって御代田町が誕生しました。

豊かな自然を守ってきた
先人に感謝

60年間に御代田町の人口は1.8倍、世帯数は3.6倍に増えました。まさに「驚異的な人口増を成しとげた町」といえます。何が人口増の基礎となったのでしょうか？多くの方々が御代田町の魅力として評価されているのは「暮らしやすい豊かな自然環境のまち」です。

浅間山麓の美しい自然は、先人の皆さまの勇氣ある決断によって守られてきた尊い歴史があります。

あの戦争の時代に、鉄の増産を目指した政府と企業によって、浅間山麓の「血の池」周辺の酸化鉄を採掘する製鉄所の建設が計画されました。

当時の村長が、地域を潤している豊かな水を守るといふ決意で、「戦争に協力しないものは国賊・非国民」という批判を恐れず、国に反対の陳情を提出するなどして計画を中止させました。

戦後は、浅間山麓をアメリカ軍の演習場にする計画が出されました。当時、御代田町や軽井沢町などの広範な反対運動によって計画は中止となりました。もしも浅間山麓が、製鉄所や米軍の演習場になっていたら、この地域はどうなっただでしょうか？

御代田町の基礎を築いていただいた先人の皆さまに、感謝を申し上げます。

メルシャン跡地の有効な活用で、新しいまちづくり

メルシャン跡地での、役場新庁舎の建設計画がすすんでいます。

これまで町は、新たな企業を誘致して多くのお客さまが来ていただける文化的な活用を模索してきましたが、ようやく跡地の景観や施設を活用して「写真」をテーマにしたミュージアムやフェスティバル

に強い意欲をお持ちの企業と具体的な交渉が始まりました。もうすぐ、皆さんにお知らせできると思います。

人口を増やす対策と
企業誘致の積極的な推進

今年「地方創生 元年」となります。人口減少社会に立ち向かって人口増に挑戦し、企業誘致などによって地域の産業や経済の力をつけなければなりません。これを私は、「町の底力をつける」と表現しています。

「住んでみたくなる魅力ある町づくり」を基本に、「豊かな自然環境のまち」「子育てしやすいまち」「健康で暮らせるまち」にむけて積極的に事業をすすめたいと考えています。

町民の皆さまと知恵と力を合わせて、将来の御代田町の基盤を築き取り組みに全力をあげます。より一層のご支援とご協力をお願いいたします。本年が、町民の皆さまにとって、健康で充実した年となりますようご祈念を申し上げます。

新春あいさつ

活力あふれ将来に

希望の持てる一年に



議長 古越 弘

あけましておめでとうござ
います。

町民の皆さまにおかれまし
ては、御健勝にて希望ある輝
かしい新年をお迎えのことと
お喜び申し上げます。

日ごろ、議会に対しご支援
ご協力をいただいております
ことに衷心より感謝とお礼を
申し上げます。

昨年も地球上では流血の争
い事は絶えず、シリア内戦で
は多数の難民が発生し、ヨー
ロッパ各国では大量の難民が
流入し大きな社会問題となっ
ています。加えてフランスで
のI Sによる1月・11月の二
度にわたる同時多発テロ事件
は多くの一般市民の犠牲者を
出し市民を恐怖におとしれ
ています。いつ我が国にもこ
のような事態が起るのか懸念
されます。

また中国の南シナ海進出に
よる近隣諸国(アメリカ、日本
も絡めた)とのトラブルも心
配の一つです。

自然界においても地球温暖
化によると思われる異常気象、
スーパー台風や予想を超えた
集中豪雨やトルコの地震など
が発生し、また世界経済では
中国の経済成長の鈍化の影響
が出るなど、平穩には程遠い
一年でした。

国内でも異常気象がもたら
した関東・東北豪雨による鬼
怒川等の堤防決壊により死者
8名、総額81億円を越す被害
がありました。また、長雨・
干ばつ・高低温・日照不足など
の自然災害による野菜類の高
騰もありました。

国内政治においては、安保
法案の成立による戦争参加へ
の懸念から地方議会の反対決
議や各地での反対集会も起
こっています。また、TPP
の基本合意による農業分野の
影響とその対策やマイナン
バー通知カードの各世帯への
配布など、国民の日常生活に
係る事案も多くあります。国
民の理解を得られる説明のも

と、安全・安心な生活ができ
る政策を望んでいるところで
す。

当町も三村が合併して誕生
して以来、今年で60周年を迎
えます。先人の皆さまの英知
とたゆまぬ努力により、今日
の発展がなされてきました。

現在当町では、残された大
きな事業である新庁舎建設も
実施設計に入り細部の検討が
され、計画では平成29年度に
は竣工の見込みです。なお、
庁舎以外の残地利用について
も当町の希望に沿った方向の
企業の進出が見込まれそうで
す。

我々も、より住み良い町と
なるようより一層邁進する所
存です。

結びに、本年が御代田町に
とって活力あふれる将来に希
望の持てる一年となると共に、
町民皆さまのご健勝ご多幸を
ご祈念いたしまして年頭の挨拶
とさせていただきます。